

セルスター工業の既存のバックカメラを使って「前後録画」ができる
ドライブレコーダー「CS-31F」が
第32回日刊自動車新聞「用品大賞2019」において“大型車部門賞”を受賞

自動車関連エレクトロニクス製品の開発・製造・販売を主業務とするセルスター工業株式会社（本社：神奈川県大和市、代表取締役社長：勝永 直隆）は、ドライブレコーダー「CS-31F」が日刊自動車新聞社主催の第32回「用品大賞2019※」において、“大型車部門賞”を受賞しました。

※「日刊自動車新聞 用品大賞」は、自動車ユーザーに多彩で充実したカーライフを提案すると共に、自動車用品の販売促進と業界発展に寄与することを目的とし、1987年よりスタート。選定大賞は、2018年4月から2019年6月の期間に注目を集めた各ジャンルのカー用品。販売数量だけにとらわれず、商品開発のアイデアや話題性、業界貢献度など総合的に評価し、カー用品販売店や整備専門学校に実施したアンケート調査の結果を参考に選定するものです。

32nd 日刊自動車新聞 **大賞** 用品 2019 大型車部門賞 受賞



▽「CS-31F」は、トラック関係をはじめユーザーの方々や販売先各社から“バックカメラの映像を録画できるタイプも作って欲しい”という要望に応えた製品。前方に設置する本体と併せて前後の録画を可能にし、最新の画像技術を始め、安全運転支援機能にも対応した新機能を搭載したドライブレコーダーです。

「CS-31F」は設計から基板実装、組み立てまで、すべて国内自社工場一貫生産で品質向上を図っています。

修理など、対応可能なアフターサービス体制も充実しており、安心・安全を追求するモノづくりへのこだわりが高く評価されました。

<「CS-31F」の主な特徴>

- 既存のバックカメラと接続して後方を録画します。
・・・RCA 端子があれば、前後の取り付けもらくらく！



- * 後ろに別体のカメラを設置するのが難しい車や、最初から**バックカメラ**を設置するトラックに最適な製品です。

- ドライブ中の危険なエリアを警告音と画面表示で事前にお知らせ
GPS お知らせ機能として、高速道路上の逆走が発生しやすいエリアや事故多発エリア、ゾーン30などドライブ中の危険なエリアを事前にお知らせします。
- STARVIS モデルで夜間も綺麗に撮れるナイトビジョン Ver.2
SONY 製 Exmor R CMOSセンサー採用のSTARVISモデルだから、夜間・トンネル内など光量の少ない場所でも、高画質でノイズの少ない鮮明な映像を記録できます。
* STARVISTM は、ソニー(株)の商標です。
- microSDカードのメンテナンスフリー
設定した録画画質によって microSD カードにセルスター独自のファイルシステムが適用されます。このシステムでは録画ファイルの断片化を無くし、エラー発生率を低減するので定期的なフォーマットが不要です。
- 国内自社工場、自社生産による日本製で「安心の3年保証」
製品開発、設計、生産から品質管理まで、セルスターだからできる、技術に裏打ちされた確かな品質、**すべて国内の自社工場**で行なっています。

<製品概要>

- ・品名:ドライブレコーダー「CS-31F」
- ・希望小売価格:オープン
- ・[販売方法/販売店情報]:カー用品店、契約代理店、ネット販売、等

・「CS-31F」についての詳細はこちら:

<https://www.cellstar.co.jp/products/recorder/cs/cs-31f.html>

●関連リンク URL: <https://www.youtube.com/watch?v=mYLWVI0KX8Y>



【セルスター工業株式会社について】

<http://www.cellstar.co.jp/>

1978年(昭和53)創業

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32

TEL:046-273-1100(代) FAX:046-273-1106

☆関連リンクURL: <http://cellstardirect.jp/>

※本ニュースリリースに記載された内容は掲載現在のものです。その後変更される場合があります。